

City College

シティカレッジ 2010

深まる秋に、学ぶ喜び。

後期公開講座 10月2日(土)スタート!

〈会場〉ノースアジア大学40周年記念館2階271番教場
ノースアジア大学古田記念講堂
秋田市文化会館大ホール
カレッジプラザ講堂・講義室



ノースアジア大学総合研究センター

平成22年度後期シティカレッジの開講に向けて

私は、子供の頃から、阪神タイガースの大ファンでしたが、その最大のライバルだった巨人軍の川上哲治監督の言葉は、今も私の心に刻まれています。川上監督は、長い時間をかけて選手達とミーティングをしていたそうですが、ほとんど技術的な野球の話はしなかったといえます。人として人生をどう生きるべきか、人間としての礼儀、そんなことをいつも話しておられたそうです。

これは非常に有名な彼の言葉ですが、「巨人軍の選手は球界の紳士たれ」と常に言われていた。野球が終わった後の人生の方がずっと長い、人格を磨き、ぜひとも人生の勝利者になってほしいと、良く話されていたそうです。そのおかげか、川上監督の許からは、非常に優れた人材が育っていきました。皆さん、ご存知のように、広岡、森、長嶋、王、堀内等の、多くの優れた監督を輩出しました。実に、彼の許から巣立った5人もの監督が、日本一に輝いています。

各界で活躍されている、本学の客員教授・准教授、主任研究員・研究員の方々も、人間としての礼儀や思いやりに溢れた方々ばかりです。大変お忙しいなか、ここ秋田までお越しいただき、市民の皆様や本学の学生達のために、素晴らしい講義や歌曲、そして最新の映像を提供してくださっています。

そのような一流の方々と触れ合える、シティカレッジという学びの場で、ぜひとも多くの方々が、知識を得るだけでなく、人間的な成長のきっかけとしていただけたら、大変うれしいです。

最後になりましたが、シティカレッジの開催にあたり、今年度も大変多くの方々にご協力いただいております。心から感謝申し上げます。今後とも、本学の教育に対しまして、ご理解・ご支援の程をどうぞよろしくお願い申し上げます。

ノースアジア大学理事長・学長

小 泉 健

ご 案 内

ノースアジア大学総合研究センター主催のシティカレッジ(公開講座)につきまして、ご案内申し上げます。

公開講座の日程は右頁のとおりとなっております。会場の案内図は26頁に掲載しております。
原則として16歳以上または高校生以上の方であれば、学歴を問わず、どなたでも受講できます。
ただし、「第3回ノースアジア大学文学賞授賞式・記念コンサート」及び「岡田裕介氏講演会・東映映画上映会」につきましては、中学生以下の方も受講できます。
受講につきましては、下記のとおりお申し込みくださいますよう、よろしくお願いいたします。

1. 申込方法

下記のように3通りの方法でお申し込みできます。各講座とも開講日の前日までに申し込みください(必着)。ただし、「第3回ノースアジア大学文学賞授賞式・記念コンサート」及び「岡田裕介氏講演会・東映映画上映会」につきましては、巻末綴じ込みの専用『郵便往復はがき』でお申し込みください。

① 郵送・FAX

巻末綴じ込みの専用『シティカレッジ(公開講座)受講申込書』をご利用ください。
複数でお申し込みの場合は、コピーしてお使いください。

② はがき

巻末綴じ込みの専用『郵便はがき』をご利用ください。

③ ホームページ・E-mail(メール)

※下記「お問い合わせ先」のURL、アドレスとなります。

ホームページからお申し込みの場合、お申し込み画面のフォームに従い入力してください。

E-mail(メール)の場合、上記①の『シティカレッジ(公開講座)受講申込書』を参考に、受講者のご氏名(フリガナを振ってください)・年齢、ご住所、ご連絡先、講座名、(有料講座の)受講料をご連絡ください。

2. 申込書類の受付完了

申込書類(はがき、FAX等)が当センターに届いた時点で「受付完了」となりますが、当センターから受付完了の連絡(メール、電話等)はいたしておりませんので、予めご了承ください。万が一、定員に達した場合は当センターより連絡いたしますが、連絡のない場合は直接会場へお越しください。

3. 受講料の支払方法

(有料講座の)受講料につきましては、巻末綴じ込みの専用『銀行振込用紙』をお使いください。秋田銀行の本店・支店から指定期間内「9月16日(木)から12月3日(金)」のお振り込みの場合は、振込手数料が全額免除されますので、ご利用をお勧めいたします(受講料は開講日の前日までに振り込みください)。

※専用『銀行振込用紙』は、各金融機関の窓口(郵便局を除く)でお振り込みすることも可能ですが、所定の振込手数料がかかります。

4. 一般の方が受講する場合の特典(修了証)

平成20年度から平成22年度まで(第2期)のシティカレッジを30コマ以上受講された方に対し、シティカレッジの第2期修了証を授与いたします(第2期終了後、該当者へご連絡いたします)。

※講演会などは受講1回で1コマとしますが、「法律学科講座」のように複数回に渡る講座は、4回受講したとすると4コマとなります。コマ数は、平成20年度から平成22年度までの累積となります。ただし、「第3回ノースアジア大学文学賞授賞式・記念コンサート」及び「岡田裕介氏講演会・東映映画上映会」はコマ数にカウントされません。

5. 受講に際して

- 1) 「教養講座」、「法律学科講座」を途中から受講される場合は、事前に当センターまでお問い合わせください。
- 2) 本学の学生は、学生証を会場受付で提示してください。
- 3) 教室内の喫煙はご遠慮ください。飲食も原則禁止ですが、講師が必要と認めた場合はこの限りではありません。
- 4) 講師・会場係員の指示に従い、良識ある態度での受講を心掛けてください。
- 5) 講師の急病、事故等で休講する場合は、原則として補講を行います。有料講座において同理由でやむを得ず閉講する場合は、閉講回数に基づいた受講料をご返却いたします。
- 6) 本学以外の会場では、駐車場の台数が限られておりますのでご了承ください。

お問い合わせ先

ノースアジア大学総合研究センター(40周年記念館3F)

〒010-8515 秋田市下北手桜守沢46-1 URL <http://www.nau.ac.jp/~center/>

TEL 018-836-6592・4531 FAX 018-836-6530 E-mail scenter@nau.ac.jp

平成22年度後期シティカレッジ（公開講座）日程一覧

No.	公開講座名・講師名	開催日時・会場	受講料（回数）
1	講演会 ①「民主党政権の限界と日本の明日」 ②「2011年の日本の政治と経済、そして秋田県」 白鷗大学教授・ノースアジア大学客員教授 福岡政行氏	①10月 2日（土） 13:00～14:30 (開場12:30) ノースアジア大学 40周年記念館2階271番教場 ②12月21日（火） 13:00～14:30 (開場12:30) カレッジプラザ講堂	無料 (2回)
2	第3回ノースアジア大学文学賞授賞式・記念コンサート 《文学賞選考委員》 脚本家・ノースアジア大学教育諮問会議委員・客員教授 内 館 牧 子 氏 ノンフィクション作家・評論家・ノースアジア大学客員教授 石 川 好 氏 学校法人ノースアジア大学理事長・学長 小 泉 健 氏 ノースアジア大学教養・文化研究所長・教養部准教授 橋 元 志 保 氏 《記念コンサート出演者》 テノール歌手・ノースアジア大学客員教授 小 林 彰 英 氏 ピアニスト・東京音楽大学専任講師 腰 塚 賢 二 氏 指揮 明桜高等学校吹奏楽部顧問 石 崎 聖 也 氏 ノースアジア大学吹奏楽団団員・明桜高等学校吹奏楽部部員	11月 6日（土） (授賞式) 13:00～14:15 (開場12:30) (コンサート) 14:30～16:00 ノースアジア大学 古田記念講堂	無料 (1回)
3	講演会「今こそ相撲史を」 脚本家・ノースアジア大学教育諮問会議委員・客員教授 内 館 牧 子 氏	11月20日（土） 13:00～14:30 (開場12:30) ノースアジア大学 40周年記念館2階271番教場	無料 (1回)
4	第4回観光学シンポジウム「観光振興と人材育成」 基調講演 / パネル・ディスカッション 《コーディネーター》学校法人ノースアジア大学理事長・学長 小 泉 健 氏 《講師・パネリスト》秋田市長 穂 積 志 氏 ノンフィクション作家・評論家・ノースアジア大学客員教授 石 川 好 氏 読売新聞東京本社秋田支局長・ノースアジア大学客員准教授 木 内 茂 晴 氏	1月 8日（土） 13:00～15:00 (開場12:30) ノースアジア大学 40周年記念館2階271番教場	無料 (1回)
5	講演会「3D映像の将来について」 東映映画上映会 「手塚治虫のブッダー赤い砂漠よ！美しくー」 東映株式会社代表取締役社長・ノースアジア大学教育諮問会議委員・客員教授 岡 田 裕 介 氏	3月 4日（金） 13:00～16:30 (開場12:30) 秋田市文化会館 大ホール	無料 (1回)
6	民俗学シンポジウム 「年中行事を探る一村や町の事例からー」 ノースアジア大学教養部長・雪国民俗館名誉館長 鎌 田 幸 男 氏 秋田県民俗学会副会長 斎 藤 壽 胤 氏 秋田県民俗学会事務局長 石 郷 岡 千 鶴 子 氏 秋田県民俗学会・秋田地名研究会会長 渡 部 景 俊 氏	2月 9日（水） 13:00～15:45 (開場12:30) カレッジプラザ講堂	無料 (1回)
7	教養講座「話し方・聞き方」 フリーアナウンサー・ノースアジア大学客員准教授 綿 引 かおる 氏	10月27日,11月10日, 11月17日,11月24日,12月1日 各水曜日18:30～20:00 カレッジプラザ講義室	1,500円 (5回) 高校生及び 本学の学生 は無料
8	教養講座「ラテン音楽の魅力と多様性」 ノースアジア大学総合研究センター研究員 二 田 綾 子 氏	12月8日, 12月15日,12月22日 各水曜日18:30～20:00 カレッジプラザ講義室	無料 (3回)
9	法律学科講座「市民とかわる法制度」 ノースアジア大学法学部専任講師 佐 藤 寛 稔 氏 ノースアジア大学法学部専任講師 秋 山 栄 一 氏 ノースアジア大学法学部専任講師 中 里 真 氏 ノースアジア大学法学部専任講師 中 條 晋 一 氏	12月1日,12月8日, 12月15日,12月22日 各水曜日17:30～19:00 カレッジプラザ講義室	無料 (4回)

福岡 政行 氏 講演会



講師 福岡 政行 氏

◆ プロフィール ◆

現 職 白鷗大学 法学部教授
立命館大学 客員教授
ノースアジア大学 総合研究センター 客員教授
履 歴 早稲田大学大学院 政治学研究科 博士課程修了
駒澤大学 法学部助教授

第 1 回

民主党政権の限界と日本の明日

開講日時 10月2日（土） 12時30分開場 午後1時～2時30分

会 場 ノースアジア大学 40周年記念館2階 271番教場

<講演内容>

日本の政治は迷走・漂流の状態だ。政権交代から一年も経たず、参院選で民主党は敗北した。菅VS小沢の民主党代表選も、党の分裂の可能性を拡大した。一方で、円高・株安そして二年近いデフレは、日本経済を直撃している。

経済的国難ともいえるこの状況の下で、民主党政権は統治能力を失っている。ネジレ国会は政治の空白を増幅している。新しい連立のパターンが模索されているが、ただ時間のロスだけが目につく。

野党自民党も大胆な発想が必要だろう。今の日本の危機に対処するには、挙国一致的な大連立政権が必要かもしれない。しかし、今の国会にそういった危機感はない。

“国民の生活が第一”という民主党のスローガンがあるが、現実にはく自分のことが第一の政治（家）である。

“どうする日本”を考えていきたい。

第 2 回

2011年の日本の政治と経済、そして秋田県

開講日時 12月21日（火） 12時30分開場 午後1時～2時30分

会 場 カレッジプラザ講堂

<講演内容>

激動の2010年が終わろうとしている。民主党政権への評価はガタ落ちである。小学校のクラス会的支離滅裂状態だ。

<四季折々>の日本の首相とも言われる。

2011年の新しい年に向けて、日本の政治をどう立て直すか。それは、日本の再建と表裏一体である。

小沢も菅も鳩山も、過去の人にしない限り、日本の明日は来ない。

日本経済も深刻だ。日銀が“主犯”のデフレは、日本経済を瀕死の重体になっている。

栄養失調の日本経済を事業仕分けとか消費税増税と言っている状況では、デフレ脱却はできない。

秋田県の現状も、日々深刻である。もっと税金が効率的に使われなければ、人口減少に歯止めがかからない。

いくつかの提言をしたいと考えている。

内館 牧子 氏 講演会

「今こそ相撲史を」



講師 内 館 牧 子 氏

開講日時 11月20日（土） 午後1時～2時30分
（開場12時30分）

会 場 ノースアジア大学
40周年記念館2階 271番教場

◆ プロフィール ◆

現 職 脚本家

ノースアジア大学 教育諮問会議委員

ノースアジア大学 総合研究センター 客員教授

履 歴 武蔵野美術大学 卒業

東北大学大学院 文学研究科修了

NHK大河ドラマ「毛利元就」・NHK連続テレビ
小説「ひらり」・テレビ朝日新春ドラマスペシャル「白虎隊」他多数のテレビドラマの脚本を
手掛ける。



内館先生からのメッセージ

野球賭博問題で、揺れに揺れた角界。ついには名門部屋の親方や、現役大関までが事実上の追放となり、NHKの中継中止や天皇杯の自粛など、大きな波紋を広げました。

ついには文科省も改革に乗り出し、有識者で作る委員会等も組織されました。メディアでも各界のコメンテーターが色んなコメントをしています。

が、彼らの中には大相撲への知識も浅く、千三百年余の伝統の変遷もあまり知らない人もいます。伝統社会を改革するには、ただただ現代の尺度を当てはめればいいのかというわけにはいきません。時にコメンテーターの独善的な改革案に、背筋が寒くなるものが少なくありません。

今こそ相撲史を学び、興業大相撲の是と非を考え、国技のありようをさぐって頂く講演にしたいと思っています。

第3回 ノースアジア大学文学賞授賞式・ 記念コンサート

開催日時 11月6日(土) 12時30分開場 授賞式 午後1時～2時15分
会 場 ノースアジア大学 古田記念講堂

文学賞選考委員



◆ 内 館 牧 子 氏

プロフィール

現 職

脚本家

ノースアジア大学 教育諮問会議委員

ノースアジア大学 総合研究センター 客員教授

履 歴

武蔵野美術大学 卒業

東北大学大学院 文学研究科修了

NHK大河ドラマ「毛利元就」・NHK連続テレビ小説「ひらり」・テレビ朝日新春ドラマスペシャル「白虎隊」他多数のテレビドラマの脚本を手掛ける。



◆ 石 川 好 氏

プロフィール

現 職

ノンフィクション作家・評論家

酒田市美術館 館長

ノースアジア大学 総合研究センター客員教授

履 歴

秋田公立美術工芸短期大学 学長



◆ 小 泉 健 氏

プロフィール

現 職

学校法人ノースアジア大学 理事長

ノースアジア大学・秋田栄養短期大学 学長

履 歴

仙台・秋田地方検察庁 検事

秋田弁護士会 副会長

学校法人秋田経済法科大学 常務理事



◆ 橋 元 志 保 氏

プロフィール

現 職

ノースアジア大学 教養部准教授

本学総合研究センター 参与

本学教養・文化研究所 所長

履 歴

聖心女子大学 文学部 卒業

國學院大學大学院 文学研究科博士後期課程満期退学



第2回 ノースアジア大学文学賞授賞式の様子

第3回 ノースアジア大学

文学賞

趣 旨 秋田県は多くの優れた文学者を輩出しています。

若い皆さんに文学の喜びを知っていただきたくと常々考えておりました。この文学賞への応募をきっかけとして、文学の新しい芽が開かれれば大変うれしいです。

主 催 ノースアジア大学総合研究センター

後 援 秋田県・秋田県教育委員会



第2回 ノースアジア大学
文学賞 作品集
平成21年12月21日 発行

第3回 ノースアジア大学文学賞は、9月8日（水）に応募を締め切らせていただきました。全国から、約380編のご応募がございました。今年度も、数多くの素晴らしい作品をご応募くださり、誠にありがとうございました。

11月6日（土）に、第3回 ノースアジア大学文学賞授賞式・記念コンサートを開催いたします。広く、一般の方々にもご参加いただければと思います。どうぞお誘い合わせの上、お越しくださいますよう、よろしくお願いいたします。

選考内容

部 門 Ⅰ 高校生の部門

① エッセイ（自由作品）の部 ② 短編小説の部

- ◆最優秀賞……賞状と記念品（5万円相当の旅行券）
- ◆優 秀 賞……賞状と記念品（3万円相当の旅行券）
- ◆学 校 賞……賞状と記念品

※特に優れた作品を応募された高等学校には、学校賞を贈ります。

Ⅱ 大学生・一般の部門 エッセイ（自由作品）の部

- ◆最優秀賞……賞状と記念品（5万円相当の旅行券）
- ◆優 秀 賞……賞状と記念品（3万円相当の旅行券）

※それぞれの部で入選作を複数選びます。

●第2回ノースアジア大学文学賞授賞式の様子

平成21年11月7日(土) 於 ノースアジア大学40周年記念館3階 講堂



●第2回ノースアジア大学文学賞記念講演会の様子 パネル・ディスカッション「秋田の自然と文化」



講演される石川 好先生（左）、矢口高雄先生（中央）、小泉 健理事長（右）



第3回 ノースアジア大学文学賞記念コンサート

ノースアジア大学吹奏楽団・明桜高等学校吹奏楽部

開催日時 11月6日(土) 午後2時30分～4時(文学賞授賞式終了後)

多少時間変動することがあります。あらかじめご了承下さい。

会場 ノースアジア大学 古田記念講堂



第6回ノースアジア大学 ウインドオーケストラ・コンサートの様子
平成22年7月23日(金) 秋田市文化会館にて

<演奏曲目>

【第1部】

「赤とんぼ」	三木露風 作詩	山田耕筰 作曲	
「鐘が鳴ります」	北原白秋 作詩	山田耕筰 作曲	
「小さい秋みつけた」	サトウ ハチロー 作詩	中田喜直 作曲	
「野ばら」	ゲーテ 作詩	シューベルト 作曲	
「蓮の花」	ハイネ 作詩	シューマン 作曲	
「献呈」	リュッケルト 作詩	シューマン 作曲	
喜歌劇「ボッカチオ」より “恋は優しい野辺の花よ”		スッペ 作曲	他

【第2部】

歌劇「ルスランとリュドミラ」“序曲”	M. グリンカ
Overture from the opera “Russlan and Ludmilla”	Mikhail Ivanovich Glinka (1804～1857)
ラシーヌ賛歌	G. フォーレ
Contique de Jean Racine	Gabriel Faure (1845～1924)
歌劇「イーゴリ公」“ダツタン人の踊り”	A. ボロディン
Polovtian Dance from the opera “Prince Igor”	Alexander Borodin(1833～87)

◆ プロフィール ◆



出 演 / 小 林 彰 英 氏

現 職 テノール歌手
東京音楽大学 講師
ノースアジア大学 総合研究センター 客員教授

履 歴 東京藝術大学声楽科卒業。同大学院修了。文化庁オペラ研修所第6期生修了。第16回イタリア声楽コンクール・テノール特賞受賞。文化庁芸術家在外研修員としてイタリアに留学。在伊中、第8回エルコラーノ国際声楽コンクールで第2位入賞。オペラでは、二期会「メリー・ウィドー」カミーユ、「チェネレントラ」ラミーロ、「こうもり」アルフレードなどに出演。コンサートでは、N響・ラヴェル「子供と呪文」、都響・ハイドン「四季」、日フィル・ブリテン「セレナード」、東響・シェーンベルク「モーセとアロン」他、「第九」「メサイア」等で主要オーケストラにソリストとして出演。'05年韓国・高陽市星沙劇場、イタリア・スポレート市カイオ・メリッソ劇場で「曽根崎心中」徳兵衛に出演。現在、二期会会員。東京室内歌劇場会員。



出 演 / 腰 塚 賢 二 氏

現 職 ピアニスト
東京音楽大学 専任講師

履 歴 東京藝術大学作曲科卒業
2001年・2002年、ワシントンのケネディセンターにてフルートの大和田葉子と共演し、自作の「さくらファンタジー」を演奏。
現在、東京音楽大学及び大学院では、オペラ、伴奏法、ピアノ等、多岐に渡り指導を行っている。

＜記念コンサート開催に向けてのメッセージ＞

腰 塚 賢 二 氏

第3回ノースアジア大学文学賞を受賞された方々に、心よりお祝い申し上げます。
そして、このような晴れの舞台で、また演奏させていただけること、感謝しております。
文学も、音楽と同じように、より多くの人々と共有することが大切だと思います。
この意義ある文学賞が、益々発展される事を望んでおります。

小 林 彰 英 氏

ウインドオーケストラの皆さんと共演させていただくのは、今回で5回目となりました。
会を重ねることにお客様がたくさんいらして下さり本当に嬉しく思います。毎回皆さんおなじみの歌や知られざる名歌を織り交ぜてプログラミングしておりますが、今回は皆さんと一緒に歌うコーナーも作ろうかと思っています。心のパワーが少し低い時に大きな声を出して歌うとすっきりして元気になりますし、お腹から声を出すことは健康にもいいですよ。コンサート楽しみです。



指揮 / 石 崎 聖 也

現 職 明桜高等学校 教諭・吹奏楽部顧問
ノースアジア大学 総合研究センター 主任研究員

履 歴 山形大学 教育学部卒業
第25回全日本アンサンブルコンテスト全国大会金管八重奏のメンバーとして金賞受賞。第7回秋田県青少年音楽コンクール大学の部1位。これまでにトランペットを板倉駿夫、佐藤裕司、井上直樹の各氏に師事。大学在学中にボストン交響楽団主席奏者C.シュリューター、ベルリンフィルハーモニー管弦楽団T.クラモー、東京都交響楽団首席奏者高橋敦の各氏によるマスタークラスを受ける。2008年12月には全日本選抜吹奏楽団の副指揮者としてウイーン楽友協会ホールでの演奏会に参加。



顧問 / 白 川 欽 哉

現 職 ノースアジア大学 総合研究センター長
ノースアジア大学 経済学部教授・吹奏楽団顧問

履 歴 北海道大学大学院経済学研究科 後期博士課程
北海道大学 経済学部 助手



顧問 / 佐 藤 由 梨

現 職 明桜高等学校 教諭・吹奏楽部顧問
ノースアジア大学 総合研究センター 研究員

履 歴 山形大学 教育学部卒業



腰塚賢二氏(左)と小林彰英氏(右)

第4回 観光学シンポジウム「観光振興と人材育成」

開講日時 1月8日(土) 12時30分開場 午後1時～3時
会 場 ノースアジア大学 40周年記念館2階 271番教場



◆ 小 泉 健 氏 / コーディネーター
プロフィール 現 職 学校法人ノースアジア大学 理事長
ノースアジア大学・秋田栄養短期大学 学長
履 歴 仙台・秋田地方検察庁 検事
秋田弁護士会 副会長
学校法人秋田経済法科大学 常務理事



◆ 穂 積 志 氏 / パネリスト
プロフィール 現 職 秋田市長
履 歴 秋田市議会議員
秋田県議会議員



◆ 石 川 好 氏 / 講師・パネリスト
プロフィール 現 職 ノンフィクション作家・評論家
酒田市美術館 館長
履 歴 ノースアジア大学 総合研究センター 客員教授
秋田公立美術工芸短期大学 学長



◆ 木 内 茂 晴 氏 / パネリスト
プロフィール 現 職 読売新聞東京本社秋田支局長
履 歴 ノースアジア大学 総合研究センター 客員准教授
東北大学文学部卒業後、読売新聞社に入社し、新潟支局に配属。取材記者として東京本社社会部、山形支局などで勤務。静岡支局、新潟支局、立川支局で次席(デスク)。新潟支局次席時代には新潟少女監禁事件、北朝鮮による拉致事件などを担当。2009年6月から秋田支局長。



第1回観光学シンポジウムの様子
平成19年10月13日



第2回観光学シンポジウムの様子
平成21年4月24日



第3回観光学シンポジウムの様子
平成21年10月23日

基調講演「観光と秋田」 講師 石川 好 氏

パネル・ディスカッション「観光振興と人材育成」

コーディネーター パネリスト

小泉 健 氏 穂積 志 氏・石川 好 氏・木内 茂晴 氏

第4回観光学シンポジウム「観光振興と人材育成」概要

観光の語源は、儒教の『易経』に見られる「観国之光」に由来する。わが国では、平成18年12月には観光立国推進基本法が成立し、翌19年1月には施行され、また平成20年には観光庁が設立された。国を挙げて観光を基幹産業の一つとして位置づけようという動きは、地方にも広がり、地域振興と結びついてここ秋田県でも様々な取り組みが行われている。地域の「光」を輝かせ、訪れる人々の心を捉える、魅力ある町づくり、温かいホスピタリティ、価値ある観光資源の開発が今、必要とされているのである。

秋田県は日本海に面し、豊かな自然と美しい景観に恵まれた地方である。鳥海山や田沢湖、男鹿半島、そして白神山地といった全国に知られた景勝地や、ナマハゲや竿燈などの伝統文化、そして豊かな食文化など、数多くの魅力的な観光資源を有している。しかしながら同時に、過疎化や少子高齢化が進み、若い世代の県外流出も止まらない。地域経済を活性化させ、雇用を生み出し、多くの世代が生き甲斐の持てる、活力ある社会づくりのためにも、観光振興は不可欠であろう。そして、もちろん幅広い視野と豊富な知識を持ち、観光振興や地域経済の活性化に、持続的に取り組む、輝かしい人材を数多く育成しなくてはならない。

以上のような趣旨で、各界でご活躍のパネリストの方々をお招きし、有益なご提言をいただければと考えている。

◆ メッセージ ◆

初めて訪れた旅先で、その土地に息づく異文化に触れ、心が揺れ動いた経験が誰にもあると思います。五感で受け止め得るものすべてが感動の源であり、心揺さぶる体験を市民の皆様の力で演出していくことが、観光振興の醍醐味であると感じております。

秋田には、全国に誇れる食文化や歴史、祭り、風土、特産品が溢れています。これら魅力ある素材をいかに磨き上げ、いかに情報発信していくかが、今後の行政の大きな課題であります。

今年の4月にスタートする秋田市の新総合計画では、「観光あきた維新」と銘打ち、観光振興を秋田市の成長戦略の一つとして位置付けました。秋田の観光は今ここから始まる、という思いのもと、市民の皆様、ともに作り上げてまいりましょう。

穂 積 志

二年余り前、日本の行政に観光庁が設置され、遅まきながら「観光」は日本にあってようやく重要な産業であることとなりました。これはいかにも遅い対応です。なぜなら観光ほど老若男女の雇用に貢献できる産業はないにもかかわらず、しかも「観光」は産業でありながら、文化であり教育であり、かつ生活でもあるのですが、この事実を政治は軽視し、「旅行業」という小さなくくりで言い現わしてきたことが業界の遅れに手を貸していたと思われる。

「観光」こそ今日の日本経済（とりわけ地方経済）再浮上の決め手になるはずです。

いまそのことを思い知り、各地方は観光に力を入れているのです。秋田においてはなおさらです。秋田が生きる道は、観光を中心とした政策を充実させることに尽きるのです。

この現実を直視するために、このシンポジウムでいくつかの提言をしたい。

石 川 好

秋田には独特の魅力がありますが、県民が意外にそれを知らない上、地味な県民性からアピールも不得手なのが歯がゆく感じられます。まずは県民の意識変革が重要ではないでしょうか。国は観光立国推進基本法を制定し、観光庁を設置して外国人の観光客誘致に力を入れ、県も今年度から4年間を対象とした観光振興プランを策定して観光振興に取り組んでいます。行政の取り組みだけでは限界があるでしょう。私は観光の専門家ではありませんが、転勤が多く、数年ごとに各地を巡り歩いてきた経歴があります。他県から来た者として、いわば旅行者の感覚でこのシンポジウムに参加したいと考えています。このシンポが、魅力的な観光地として秋田県が輝きを取り戻すきっかけになれば、と思います。

木 内 茂 晴

岡田裕介氏講演会・東映映画「手塚治虫のブッダ―赤い砂漠よ！美しく―」上映会

開催日時 3月4日（金）午後1時～4時30分
（午後12時30分開場）

会場 秋田市文化会館 大ホール
講師 岡田裕介氏

映画上映は
2時間の予定

◆ プロフィール ◆



現 職 東映株式会社 代表取締役社長
東映アニメーション(株) 取締役
ノースアジア大学 教育諮問会議委員
ノースアジア大学 総合研究センター 客員教授

映画「手塚治虫のブッダ―赤い砂漠よ！美しく―」
（©2011「手塚治虫のブッダ」製作委員会）

岡田裕介氏講演会
「3D映像の
将来について」

映像のデジタル化に伴い、近年、3D映像（映画・テレビ・ゲーム等）が大きな話題になっています。

3D映像の将来的展望について、問題点を含め解りやすくお話ししたい。

加えて“ブッダ”の製作エピソードを楽しくお話ししたい。

※お申し込みは巻末の往復はがきでお願いいたします。応募多数の場合は、抽選となります。2月上旬に返信用はがきにて、無料入場券をお送りいたします。なお、お申し込み後のお問い合わせは、電話でも受け付けます。



5月28日(土)全国ロードショー 先行上映

20世紀の大いなる遺産 手塚治虫の人生を賭けた作品が遂に映画化！

没後20年経てもなお、世界中から愛され続ける日本の至宝、手塚治虫。彼の最高傑作と称えられ、コミック界のアカデミー賞と呼ばれるアイズナー賞最優秀国際作品部門を2度にわたって受賞した「ブッダ」。長編作品としてはキャリアで最長となる10年もの歳月を連載に費やし、まさに人生を賭けて挑んだこの作品は、ブッダの生涯を説話に基づいてなぞったものではなく、独自のドラマを構築し、圧倒的なエンターテインメントとして、長く読み継がれてきた。発行部数2000万部を誇る大ベストセラーにして、20世紀最高のコミックの映画化が遂に実現した。

混迷の時代と言われる“今”を 生き抜く力をくれる、一大エンターテインメント！

現代がこれほど迷える時代になるとは、誰が想像しただろう。全世界で毎日、新たな難問が生まれ、私たちは途方に暮れている。誰かが希望の炎を掲げ、行くべき未来を照らしてくれたなら——。そんな願いから本作は製作されたが、ブッダが最初から道を知っていたわけではない。私たちに今を生き抜く力を与えてくれるのは、ブッダになる前の“悩める人間”シッダールタと、彼が出会う最下層の身分の人々だ。どんな過酷な宿命でも生きたいと願う彼らの姿に、胸を揺さぶられずにはいられない。

のちにブッダとなる男・シッダールタと、 彼と出会い心を通わせた人々の、 壮大な〈いのちのドラマ〉。

2500年前、インド。王国間の争いが絶えないこの地に、世界の王になると予言された男の子が誕生する。シャカ国の王子、ゴータマ・シッダールタ。思春期を迎えたシッダールタは、盗賊の少女ゲララと身分の低い人々と心を通わせ、厳しい階級社会に疑問を抱くようになる。やがて強大なコーサラ国がシャカ国に攻め入り、激しい戦争が始まった。コーサラ国軍の指揮をとるのは、將軍の息子にして国一番の勇者チャブラ。奴隷の生まれを隠し、將軍の命を助けてのし上がった男だ。最下層の身分から立身出世しようともかくチャブラと、家族、身分、富、全てを捨てて、成すべき道を求めるシッダールタ。二つの正反対の魂が戦場で交錯し、互いの運命が変わろうとしていた。人はなぜ生きるのか、なぜ苦しまなければならないのか——壮大な〈いのちのドラマ〉が始まる——！

構想10年、実制作5年の大プロジェクト始動

手塚治虫原作「ブッダ」が映像化されるのは今回が初となる。過去、手塚プロダクションにはいくつか映像化のオファーがあったが、原作の物語があまりにも壮大すぎて断念する企画が相次ぐなか、本プロジェクトが、東映アニメーションと手塚プロダクションの万全の共同制作体制を確立し、全3部作として最高の脚本が仕上がりと、構想から10年を経て2011年の公開へと決定した。

制	2006年11月	シナリオ・キャラクター開発開始
作	2007年6月	インド・ネパールロケハン実施 絵コンテ作画 IN
年	2008年4月～	アニメーション作画・背景作画・彩色・撮影
表	2010年1月～3月	編集・アフレコ・ダビング及び原簿作成

東映×ワーナー・ブラザーズ映画による強力タッグ！

2001年、パームヤーンの石仏が破壊されました。人類にとって、想像を超えた損失です。私は、すぐに、何かの勢力が反撃にうつり、戦争が始まると思いました。しかし、不思議なことに何も起こらない。その時から、仏教とは、どういうものなのか、ブッダは何を言おうとしたのか、どうしても知りたいと思うようになりました。そして、手塚治虫原作「ブッダ」に巡り合ったのです。

〔東映〕岡田裕介

世界的にリスペクトされている、手塚治虫の傑作「ブッダ」を、わがワーナー・ブラザーズ映画が東映とともに配給できることを誇りに思います。強烈なメッセージとともに、エンターテインメントとして世界に発信できる作品となるはずです。

〔ワーナー・ブラザーズ映画〕ウィリアム・アイアトン

教養講座 「話し方・聞き方」

開講日時 10月27日（水）～12月1日（水）
各水曜日 午後6時30分～8時 全5回
会場 明德館ビル2階 カレッジプラザ講義室
講師 綿 引 かおる 氏



◆プロフィール

現 職 フリーアナウンサー
ノースアジア大学 客員准教授

履 歴 山形大学 人文学部法学科卒業
秋田テレビアナウンサー

講 座 内 容

普段の生活の中で何気なく行っている「話す・聞く」言語活動は、コミュニケーションを司る大事な要素です。

この良し悪しで、人と人とが親しくなれたり、逆に人間関係がうまくいかなかったりしてしまいます。

正しく話しているだろうか、きちんと伝わっているだろうか、良い印象を与えているだろうか、と不安に思うことはありませんか。

この講座は、「話す・聞く」言語活動がより良く、楽しくできるようになるために、実技を交えて進めていきます。

受講する皆さんには講座内で実際に話をしてもらいますので、のどを潤す水またはお茶をご持参ください。

講 座 日 程

回 数	日 程	テ ー マ
第1回	10月27日（水） 午後6時30分～8時	相手に伝わる声と発音
第2回	11月10日（水） 午後6時30分～8時	好感度アップの話し方・聞き方
第3回	11月17日（水） 午後6時30分～8時	話してみましょう（スピーチ）
第4回	11月24日（水） 午後6時30分～8時	話を聞いてみましょう（インタビュー）
第5回	12月1日（水） 午後6時30分～8時	楽しく意見を述べ合ってみましょう

教養講座 「ラテン音楽の魅力と多様性」

開講日時 12月8日（水）～12月22日（水）
各水曜日 午後6時30分～8時 全3回
会場 明德館ビル2階 カレッジプラザ講義室
講師 二田綾子氏



◆プロフィール

現 職 ノースアジア大学 総合研究センター 研究員

履 歴 東京藝術大学大学院 音楽研究科（音楽学専攻）
修士課程終了

講 座 内 容

マンボ、ルンバ、チャチャチャ・・・言葉の響きを聞くだけで思わずウキウキしてしまい
そうなラテンのリズム。中南米諸国はリズムの宝庫で、ラテン音楽は日本にも古くから根強
いファンは多く親しまれてきました。しばしば“ラテン気質”とも言われる秋田の人々にと
ってもこれらのリズムは耳馴染みが良く、聴けば聴くほどその魅力は尽きることがありませ
ん。

実際に現地に何度も足を運んで収集した貴重なキューバの音源や映像等とともに、キュー
バを中心としたラテンの音楽の歴史や種類を紹介します。

講 座 日 程

回 数	日 程	テ ー マ
第1回	12月8日（水） 午後6時30分～8時	こんなに豊富！中南米に溢れるリズム
第2回	12月15日（水） 午後6時30分～8時	アフリカとヨーロッパの混血 —世界中を魅了したキューバ基幹音楽「ソン」を中心に—
第3回	12月22日（水） 午後6時30分～8時	マンボ、チャチャチャからサルサまで

民俗学シンポジウム「年中行事を探る－村や町の事例から－」

開講日時 2月9日(水) 12時30分開場 午後1時～3時45分
会場 明徳館ビル2階 カレッジプラザ講堂

鎌田幸男氏 / 講師・コーディネーター

プロフィール 現職 ノースアジア大学 教養部長・教授
ノースアジア大学 雪国民俗館名誉館長
ノースアジア大学 附属さくら幼稚園長
秋田県民俗学会 会長

斎藤壽胤氏 / 講師

プロフィール 秋田県民俗学会 副会長

石郷岡千鶴子氏 / 講師

プロフィール 秋田県民俗学会 事務局長

渡部景俊氏 / 講師

プロフィール 秋田県民俗学会員
秋田地名研究会 会長

シンポジウムの概要

毎年決められた日に、くり返し行われる一連の行事を年中行事と総称している。正月と盆の行事、ひな祭り、端午の節句、半夏生の行事、月見の節句、鎮守の祭り、行事に付随した様々な民俗芸能、恵比寿・大黒・山の神の祭りなどがそれにあたる。

民俗は、時代の変化と共に衰退・休止・消滅する宿命をもっているが、一方国の重要有形・無形民俗文化財、県・市・町・村の有形・無形民俗文化財に指定されたものも多くある。

年中行事は、村人が丹念につみ重ねて継承してきたものである。そこには村人の長い暮らしの足跡や想いが刻み込まれている。記録された史料を通した歴史ではなく、毎年つみ重ねてきた伝承・継承一人々の生活の基盤をなす部分を通して見る庶民の暮らしの歴史がある。それはまさしく民俗文化の形成なのである。年中行事が様々に語りかけるとするのはまさしくこのことをさしている。

本講演会・シンポジウムでは、村や町の事例を通じて「年中行事は私共に何を語っているのか」を探ろうとするものである。

法律学科講座「市民とかかわる法制度」

開講日時 12月1日(水)～12月22日(水)
各水曜日 午後5時30分～7時 全4回
会場 明德館ビル2階 カレッジプラザ講義室

◆ プロフィール ◆

— コーディネーター・講師 —



佐藤 寛稔 氏

現 職 ノースアジア大学 法学部専任講師

履 歴 東北学院大学法科大学院 助手
東北大学大学院 博士課程満期退学

— 講 師 —



秋山 栄一 氏

現 職 ノースアジア大学 法学部専任講師

履 歴 桐蔭横浜大学大学院 博士課程満期退学



中 里 真 氏

現 職 ノースアジア大学 法学部専任講師

履 歴 東北大学大学院 博士課程満期退学



中 條 晋一郎 氏

現 職 ノースアジア大学 法学部専任講師

履 歴 國學院大學大学院 博士課程修了

講 座 内 容

皆さんもご存じのように、昨年5月から裁判員制度がスタートしています。裁判員制度は一般市民が裁判に、しかも最終判断をするという立場で直接かかわる機会であり、裁判が今まで以上に身近な存在となってきています。また、権利意識の高まりと共に、これからますます一般市民が裁判を受ける側として、裁判にかかわらざるを得ない機会も増えてくるように思われます。言い換えれば、いつ自分の身近で法律問題に出会うかわからないのです。

今や、自分の身を守るために法的知識を習得することは、一般市民にとっても、特に重要であると言えるでしょう。

そこで、この講座では、全4回にわたって裁判員制度や消費者問題など、身近でかつ誰もが知っておきたいテーマを取り上げ、講義をします。

普段なかなか聞くことができない分野の話を専門家から聴く非常によい機会になると思われます。

是非ともご参加いただき、今後の人生にお役立ていただければと思います。

講 座 日 程

回 数	日 程	テ ー マ	講 師
第1回	12月 1日 (水) 午後5時30分～7時	「裁判員制度について」 ～秋田における事例を中心として～	佐 藤 寛 稔 氏 秋 山 栄 一 氏
第2回	12月 8日 (水) 午後5時30分～7時	「消費者と民事紛争」 ～消費者が契約をする際のルールについて～	中 里 真 氏
第3回	12月15日 (水) 午後5時30分～7時	「少年非行と法的統制」 ～少年法や少年司法手続きは少年を甘やかしているか～	中 條 晋一郎 氏
第4回	12月22日 (水) 午後5時30分～7時	「犯罪被害と『人権』の論理」 ～何故、憲法は犯罪『加害者』の人権を守ろうとするのか?～	佐 藤 寛 稔 氏

卒業生の進路・就職先

◆警察官・公務員試験の合格実績

平成9年度～平成21年度
公務員(国家・地方)採用試験

採用試験合格者 **377**名
(平成21年度1月末現在)

これまでの国家・地方公務員試験合格者、数百名の実績に加え、平成20年度は国家Ⅰ種、自衛隊幹部候補生、秋田県警ほか、東北各県の県警や警視庁、神奈川県警など1都8県(29名)の警察官採用試験に合格。

平成20年度、21年度公務員内定先

国家Ⅰ種、秋田県警察、秋田市消防、海上自衛隊幹部候補生、
警視庁、刑務官、秋田県職員、千葉県警察 など



秋田市消防職員

T・Kさん
法学部法律学科
秋田南高校出身



岩手県警

S・Kさん
法学部法律学科
高田高校出身



秋田県警

A・Hさん
法学部法律学科
三本木高校出身

◆金融業・保険業

平成9年度～
平成21年度実績

採用試験合格者 **287**名
(平成21年度1月末現在)

平成20年度、21年度の主な内定先

(株)秋田銀行、(株)北都銀行、秋田県信用組合、
秋田信用金庫、郵便局(株)、郵便事業(株)、
(株)かんぽ生命保険 など



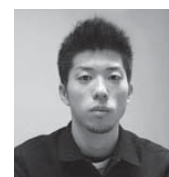
(株)秋田銀行

C・Kさん
経済学部経済学科
明桜高校出身



(株)北都銀行

A・Sさん
法学部法律学科
秋田西高校出身



宮古信用金庫

Y・Tさん
法学部法律学科
宮古商業高校出身

その他の業種の平成20年度、21年度の主な内定先

◆運輸業・郵便業

東日本旅客鉄道(株)、日本通運(株)、郵便事業(株)東北支社、
羽後交通(株)、佐川急便(株)東北支店、ヤマト運輸(株) など

◆医療・福祉

由利本荘医師会、(福)横手 福寿会、(福)大館公益ふくし会、
(福)慈泉会さんワーク六郷、(福)五彩会、(福)清正会 など

◆建設業

セキスイハイム東北(株)北日本支社、積水ハウス(株)、
ユニオン建設(株)、第一建設工業(株) など

◆情報通信業

(株)秋田情報センター、(株)秋田県農協電算センター、
(株)泉放送制作、(株)USEN、(株)光通信 など

◆製造業

日本食研(株)、大和冷機工業(株)、秋田印刷製本(株)、
三菱マテリアルテクノ(株)、丸大機工(株)、めいらくグループ、
林精器製造(株)、(株)カワチ薬品、(株)三戸芝浦電子 など

◆宿泊・飲食サービス業

秋田ビル(株)(秋田キャッスルホテル)、(株)ホテルアイリス、
(株)幸楽苑、(株)ココスジャパン、カップ、クリエイト(株) など

◆卸売・小売業

(株)伊藤園、イオン(株)、(株)ヨークベニマル、(株)ヤマダ電機、(株)コジマ、(株)ヨドバシカメラ、(株)ツルハ、
(株)秋田医科機械店、幸和機械、(株)ドンキホーテ、山二建設資材(株)、(株)寺岡システム、(株)ヤマザワ、
(株)源川医科機械、(株)サキ東北、佐藤製線販売(株) など

◆サービス業

総合警備保障(株)、セコム(株)、秋田県厚生農業共同組合連合、鷹巣町農業協同組合、大潟村農業協同組合、
秋田しんせい農業協同組合、秋田ふるさと農業協同組合、秋田湖東農業協同組合、(株)ラウンドワン、
(株)プレイステージインターナショナル、秋田BPOキャンパス、(株)友愛ビルサービス、(株)へいあん秋田、(株)ベルコ、
弁護士法人クレイス法律事務所、(株)アサンテ、小田島隆久税理士事務所、岩手生活協同組合 など

大学院への進学 (法科大学院を含む)

東北大学法科大学院、秋田大学大学院、中央大学大学院、法政大学大学院、大東文化大学法科大学院
明治大学大学院、新潟大学法科大学院 など

国家試験等センター

司法研究室

平成21年度司法試験合格者を輩出！

前田大輔さんは本学を平成18年3月に卒業後、同年の4月に東北大学の法科大学院へ進学。平成21年3月に同大学院を修了し、平成21年度司法試験に合格した。1日最低でも7時間の学習を続け、土、日はもちろん夏休みも冬休みも休まず勉強した成果として「合格」を勝ち得たと言う。ノースアジア大学の「国家試験等センター」では司法研究室を設け、法曹世界で活躍したい学生のサポートをしている。平成21年度の法科大学院の合格者は2名となっている。

行政・警察研究室

観光研究室

専用の机で公務員を目指す仲間と共に学んでいます



●寮生活をしているA君の1日(月～金)

7:00～8:00	起床、朝食等
8:30～9:00	研究生の出欠確認、合格実現ゼミナール 朝学習(数的・判断推理・英語)、1分間スピーチ、学園内清掃(当番制)
9:00～18:00	大学・対策室講義、研究室で自習(空き時間)、昼食等
18:00～18:30	夕食
18:30～21:30	研究室で自習
22:00～24:00	入浴等、就寝

警察官・公務員試験対策室

公務員試験に関する各種対策・情報提供・相談受付を行なっています

所属学生数 **34人** (1年11人、2年9人、3年14人)
※2009年12月1日現在

カリキュラム ◆月～金…対策室講義 1～2時間 ◆土・日…模擬試験
◆春期・夏期休業中…集中講座、勉強合宿など

【講義科目】

「社会科学」政治、経済、社会
「人文科学」日本史、世界史、地理、思想、文学・芸術、国語
「自然科学」数学、生物、化学、物理、地学
「一般知能」文章理解、数的推理、判断推理、資料解釈
「専門」憲法、民法、行政法、政治学、行政学、財政学、マクロ・ミクロ経済学
「その他」論作文、面接



公務員試験合格実現講座

公務員試験に有益な情報を短時間で提供

●開講日…毎週水曜日昼休み ●対象…全学生

国家公務員・ 地方上級合格実現 プロジェクトチーム

14人の教員が科目ごとにきめ細やかに指導

●対象…全学生

■ ノースアジア大学・秋田栄養短期大学入試ガイド

平成23年度入試ガイド

● A O 入学試験 (■ ノースアジア大学・● 秋田栄養短期大学)

区 分	出 願 資 格	出願期間	試 験 日	試験地	試験内容
■大学Ⅱ期 ●短大Ⅰ期	□高等学校もしくは中等教育学校を卒業または平成23年3月卒業見込みの者、および高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定を含む）に合格した者、または合格見込みの者。 □次の「1」あるいは「2」にあてはまる者。（評定平均値については問いません） 「1」ははっきりとした目標を持ち、本学での勉学に意欲的に取り組もうとする者。 「2」高等学校にて、文化・スポーツ・生徒会・社会活動などの成果を活かし、本学で、勉学および課外活動に意欲的に取り組もうとする者。	9/27(月) 10/12(火)	10/16(土)	秋田 仙台	面接
■大学Ⅲ期 ●短大Ⅱ期		11/22(月) 12/ 7(火)	12/11(土)		

● 推薦入学試験

区 分	出 願 資 格	出願期間	試 験 日	試験地	試験内容
推薦Ⅰ期 ■大学（指定校、公募、専門総合） ●短大（指定校、一般）	□本学が指定する高等学校を平成23年3月卒業見込みの者で、学校長の推薦する者。（指定校推薦） □高等学校もしくは中等教育学校を卒業または平成23年3月卒業見込みの者。 □出身高等学校もしくは中等教育学校における評定平均値が3.4以上の者で、出身学校長の推薦する者 □高等学校の専門教育を主とする学科または総合学科を平成23年3月卒業見込みの者。 □出身高等学校における評定平均値が3.4以上の者で、学校長の推薦する者。	10/25(月) 11/ 9(火)	11/13(土)	秋田 仙台	小論文 面接
推薦Ⅱ期 ■大学（指定校、公募） ●短大（専門総合）	□本学が指定する高等学校を平成23年3月卒業見込みの者で、学校長の推薦する者。（指定校推薦） □高等学校もしくは中等教育学校を卒業または平成23年3月卒業見込みの者。 □出身高等学校もしくは中等教育学校における評定平均値が3.4以上の者で、出身学校長の推薦する者	11/22(月) 12/ 7(火)	12/11(土)		

● 一般入学試験 (■ ノースアジア大学)

区 分	出 願 資 格	出願期間	試 験 日	試験地	試験内容
A方式	□高等学校もしくは中等教育学校を卒業または平成23年3月卒業見込みの者、あるいは高等学校卒業程度認定試験（大学入学試験検定を含む）に合格した者、または合格見込みの者。 ※高等専門学校を修了した者、専修学校の高等課程を修了した者、または外国人学校生で本学部所定の大学入試個別審査で資格を認められた者も出願できます。	1/ 6(木) 1/25(火)	1/29(土)	青森 大館 秋田 横手 盛岡 仙台 山形	面接 ①国語総合 英語Ⅰ・Ⅱ (1科目選択) ②日本史B 世界史B 地理B 政治・経済 現代社会 数学Ⅰ・Ⅱ (1科目選択)
B方式		2/ 1(火) 2/15(火)	2/19(土)	大館 秋田 横手 仙台	面接 国語総合 英語Ⅰ・Ⅱ 小論文 (1科目選択)
C方式		3/14(月) 3/28(月)	3/30(水)		

● センター試験利用入学試験 (■ ノースアジア大学)

区 分	出 願 資 格	出願期間	試 験 日	試験地	試験内容
前 期	□大学入試センター試験の出願資格を有する者で、平成23年度大学センター試験において本学部が指定する教科・科目を受験している者。	1/ 6(木) 1/31(月)	センター 試験	—	①国語（近代以降の文豪のみ） 外国語（英語・ドイツ語・フランス語・中国語・韓国語） （リスニングを除く） ＜1科目選択＞ ②地理歴史「世界史B」 「日本史B」 「地理B」 公民「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 数学「数学Ⅰ・数学A」 「工業数理基礎」 「簿記・会計」 「情報関係基礎」 ＜1科目選択＞
後 期		3/ 1(火) 3/18(金)			

● 一般入学試験 (● 秋田栄養短期大学)

区 分	出 願 資 格	出願期間	試 験 日	試験地	試験内容
A方式	次の(1)～(3)のいずれかに該当する者。 (1)高等学校を卒業した者、または平成23年3月に卒業見込みの者。 (2)通常の課程による12年の学校教育を修了、または平成23年3月に修了見込みの者。 (3)高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者、または平成23年3月31日までにこれに該当する見込みの者。	1/17(月) 2/ 1(火)	2/ 5(土)	秋田 盛岡 仙台 山形	国語総合 化学Ⅰ 生物Ⅰ (1科目選択) 面接
B方式		2/14(月) 2/28(月)	3/ 4(金)	秋田	国語総合 面接
C方式		2/28(月) 3/14(月)	3/18(金)		小論文 面接

ノースアジア大学 留学生別科

入学時期：4月・9月の2回実施

定 員：30名
修業年限：1年

留学生別科

本学の各学部への進学を目的とする者が、1年間、集中的かつ効率的に日本語を学び、修了時まで大学の授業が理解できる程度の日本語能力を修得することを狙いとする。

特 色

- 1 能力に応じたきめ細かい授業を通じて、多くの知識を深く理解できます。
- 2 ノースアジア大学留学生別科修了後、ノースアジア大学（経済学部・法学部）へ進学することで、入学金（200,000円）と毎年度の授業料の半額（318,000円）が免除されます。

～ Dreams Come True ～

大 学

経済学部

法学部

出 願 資 格

- 1 外国の国籍を有し、外国において学校教育における12年の課程を修了した者、または、これに準ずる者で文部科学大臣が指定した者。
- 2 「出入国管理及び難民認定法」における『留学』『就学』『家族滞在』『永住』『定住』の在留資格を取得可能な者、または取得済みの者。

詳細はホームページにて、
入試案内の要項をご確認ください

<http://www.nau.ac.jp/bekka/admission.html>



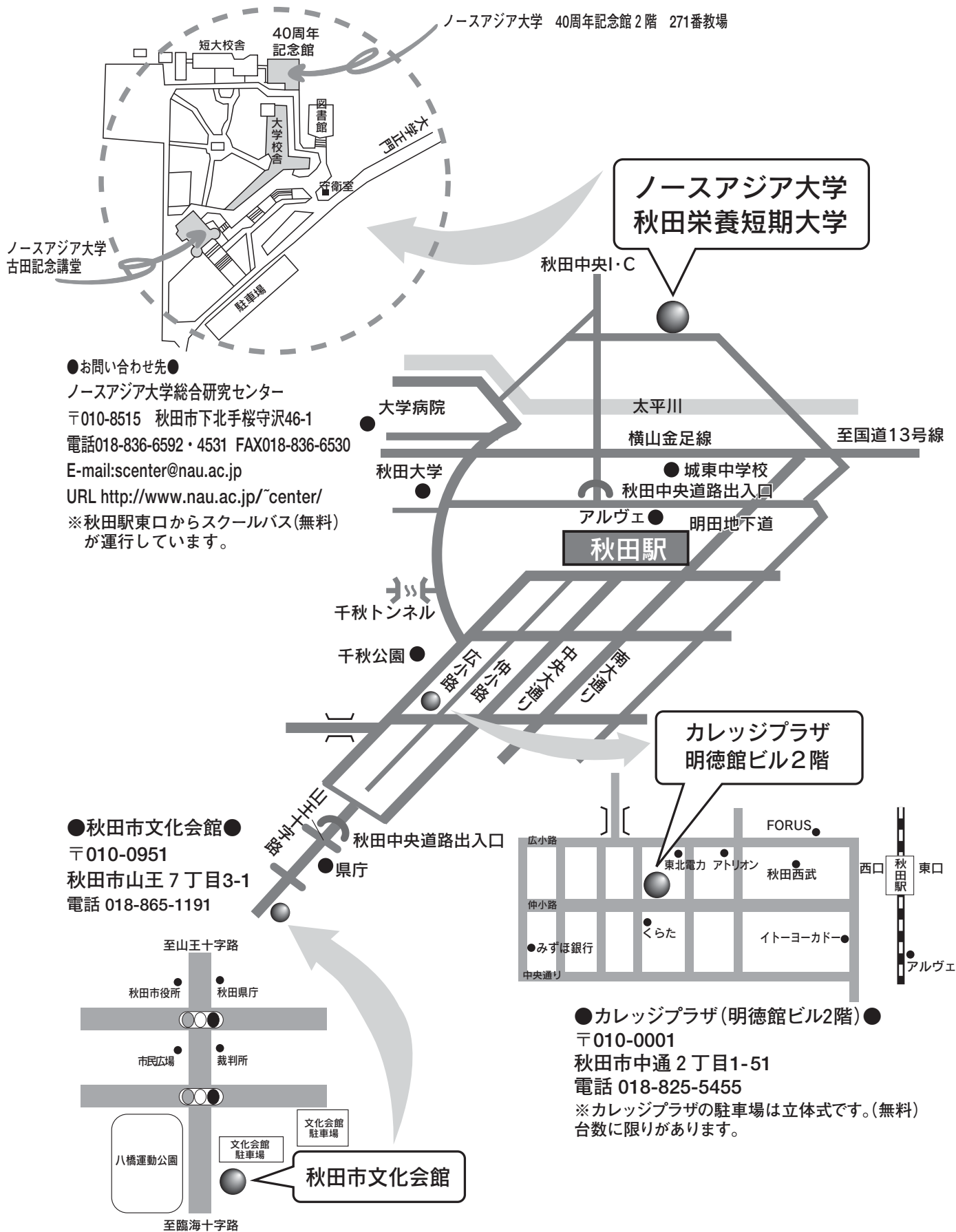
ノースアジア大学

お問い合わせ先 ノースアジア大学 国際センター

<http://www.nau.ac.jp/bekka> e-mail : kokusaic@nau.ac.jp

TEL : 018-836-1981 FAX : 018-836-2485

《会場ご案内図》



シティカレッジ（公開講座）受講申込書

ノースアジア大学総合研究センター 殿

下記のとおり受講申込みします。

(郵送・FAX)

郵送先

〒010-8515 秋田市下北手桜守沢46-1
ノースアジア大学総合研究センター 宛
FAX番号 018-836-6530

申込日 平成 年 月 日		※本学の学生のみ記入 経済・法・短大 学籍番号 _____ 学年 _____ 年生
ふりがな _____	年齢 _____ 歳	
ご氏名 _____		
ご住所 〒□□□-□□□□		
電話番号 () _____ E-mail _____		

No.	公開講座名	開催日時・会場	受講料	受講を希望するものに 〇印をしてください
1	福岡政行氏講演会 ①「民主党政権の限界と日本の明日」	10月2日(土) 13:00～ ノースアジア大学40周年記念館 2階 271番教場	無料	
	福岡政行氏講演会 ②「2011年の日本の政治と経済、そして秋田県」	12月21日(火) 13:00～ カレッジプラザ講堂	無料	
2	第3回ノースアジア大学文学賞授賞式・記念コンサート ※巻末綴じ込みの専用『往復はがき』でお申し込みください。	11月6日(土) 13:00～ ノースアジア大学古田記念講堂	無料	巻末の『はがき』 でお申し込みください。
3	内館牧子氏講演会 「今こそ相撲史を」	11月20日(土) 13:00～ ノースアジア大学40周年記念館 2階 271番教場	無料	
4	第4回観光学シンポジウム 「観光振興と人材育成」	1月8日(土) 13:00～ ノースアジア大学40周年記念館 2階 271番教場	無料	
5	岡田裕介氏講演会「3D映像の将来について」 東映映画「手塚治虫のブッダー赤い砂漠よ！美しくー」 上映会 ※巻末綴じ込みの専用『往復はがき』でお申し込みください。	3月4日(金) 13:00～ 秋田市文化会館 大ホール	無料	巻末の『はがき』 でお申し込みください。
6	民俗学シンポジウム 「年中行事を探る一村や町の事例からー」	2月9日(水) 13:00～ カレッジプラザ講堂	無料	
7	教養講座「話し方・聞き方」	全5回 カレッジプラザ講義室	1,500円 (5回) 高校生及び本学の 学生は無料	
8	教養講座「ラテン音楽の魅力と多様性」	全3回 カレッジプラザ講義室	無料 (3回)	
9	法律学科講座「市民とかわる法制度」	全4回 カレッジプラザ講義室	無料 (4回)	

受講料

円

受講数

講座

※枠内に必要事項を記入してください。

※複数の場合は本書をコピーしてお申し込みください。

※ご記入いただいた情報は、シティカレッジ(公開講座)受講者として登録するために使用し、その他の目的には使用いたしません。

シテイクアレツジ（公開講座）
受講申込書

第3回ノースアジア大学文学賞授賞式・記念コンサート
『往復はがき』申込書

11月6日(土)午後1時～ノースアジア大学古田記念講堂

下記『郵便往復はがき』を切り取り、（返信・往信用）50円切手を2枚（2ヶ所）
お貼りになり必要事項をご記入の上、お申し込みください。

入場無料

お申し込み後、追って『返信用
はがき』にて無料入場券をお届
けいたします。

座席数に限りあり

キリトリ

ノースアジア大学総合研究センター 殿 下記のとおり受講申し込みします。

申込日 平成 年 月 日

※本学の学生のみ記入
経済・法・短大
学籍番号 学年 年生

ふりがな

ご氏名

ご住所 〒

年齢 歳

電話番号 E-mail

シテイクアレツジ（公開講座）受講申込書

No.	公開講座名	開催日時・会場	受講料	受講を希望するものに ○印をしてください
1	福岡行政氏講演会 ①「民主党政権の限界と日本の明日」 2階 271講義場	10月2日（土）13：00～ ノースアジア大学40周年記念館	無料	
	②「2011年の日本の政治と経済、そして秋田県」 カレッジプラザ講義室	12月21日（水）13：00～ カレッジプラザ講義室	無料	
2	第3回ノースアジア大学文学賞授賞式・記念コンサート 並奏基調となる型田（往復はがき）でお申し込みください。	11月6日（土）13：00～ ノースアジア大学古田記念講堂	無料	並奏の「はがき」 でお申し込みください。
3	内館牧子氏講演会 「今こそ相模史を」	11月20日（土）13：00～ ノースアジア大学40周年記念館 2階 271講義場	無料	
4	第4回観光学シンポジウム 「観光基調と人材育成」	1月8日（土）13：00～ ノースアジア大学40周年記念館 2階 271講義場	無料	
5	岡田裕介氏講演会「3D映像の将来について」 東映映画「手塚治虫のブッタ ー赤い砂漠よ！美しくー」 上映会 並奏基調となる型田（往復はがき）でお申し込みください。	3月4日（金）13：00～ 秋田市文化会館 大ホール	無料	並奏の「はがき」 でお申し込みください。
6	民俗学シンポジウム 「年中行事を探る一村や町の事例からー」	2月9日（水）13：00～ カレッジプラザ講義室	無料	
7	教養講座「話し方・聞き方」	全5回 カレッジプラザ講義室	1,500円 （送料は及び本学の 学生は無料）	
8	教養講座「ラテン音楽の魅力と多様性」	全3回 カレッジプラザ講義室	無料 （3回）	
9	法律学科講座「市民とかかわる法制度」	全4回 カレッジプラザ講義室	無料 （4回）	
			受講料	円
			受講数	講座

※格内に必要事項を記入してください。
※複数の場合は本書をコピーしてお申し込みください。
※ご記入いただいた情報は、シテイクアレツジ（公開講座）受講書として登録するために使用し、その他の目的には使用いたしません。

キリトリ

郵便往復はがき

50円切手
をお貼りに
なり投函し
てください

（お申込者の住所と氏名をご記入ください）

ご住所

ご氏名
（代表者名）

『返信用』
はがき

切り取らないで、折って投函してください。

ノースアジア大学総合研究センター

〒010-8515 秋田市下北手桜守沢46-1
TEL 018-1836-6592
FAX 018-1836-6530

様

シテイクレッズジ (公開講座)
受講申込書



〒 108-515

〒 108-515

郵便はがき

0108515

50円切手
をお貼りに
なり投函し
てください

『往信用』
はがき

秋田市下北手桜守沢46-1

ノースアジア大学
総合研究センター
文学賞授賞式・記念コンサート係

行

この面には何も記入しないでください

郵便はがき

0108515

50円切手
をお貼りに
なり投函し
てください

公開講座申込

秋田市下北手桜守沢46-1

ノースアジア大学
総合研究センター
シテイクレッズジ係

行

岡田裕介氏講演会・東映映画「手塚治虫のブッダー赤い砂漠よ！美しくー」上映会

『往復はがき』申込書

3月4日(金)午後1時～ 秋田市文化会館大ホール

下記『郵便往復はがき』を切り取り、（返信・往信用）50円切手を2枚（2ヶ所）お貼りになり必要事項をご記入の上、お申し込みください。

入場無料

応募多数の場合は、抽選となります。
2月上旬に返信用はがきにて、無料入場券をお送りいたします。なお、お申し込み後のお問い合わせは、電話でも受付けます。

座席数に限りあり

郵便往復はがき

ご氏名（代表者名）

ご住所

（お申込者の住所と氏名をご記入ください）

50円切手
をお貼りに
なり投函し
てください

『返信用』
はがき

ノースアジア大学総合研究センター

〒010-8515 秋田市下北手桜守沢46-1-1
TEL 018-8336-6592
FAX 018-8336-6530

様

キリトリ

切り取らないで、折って投函してください。

下記の通り「岡田裕介氏講演会・映画上映会」に申し込みます。
※複数名でお申し込みの際は代表者として、いちばん上段にご記入された方の住所・氏名等をご記入ください。
※5名様以上の場合は、恐れ入りますが、往復はがきをご準備して同様にお申し込みくださるようお願いいたします。

(代表者名)

ふりがな ご氏名	〒	—	年齢	歳
ご住所				
電話番号		E-mail		

ふりがな ご氏名	〒	—	年齢	歳
ご住所				
電話番号		E-mail		
ふりがな ご氏名	〒	—	年齢	歳
ご住所				
電話番号		E-mail		
ふりがな ご氏名	〒	—	年齢	歳
ご住所				
電話番号		E-mail		

※ご記入いただいた情報は、シティカレッジ（公開講座）受講者として登録するために使用し、その他の目的には使用いたしません。

〒 1 0 8 5 1 5

郵便復はがき

010-8515

50円切手
をお貼りに
なり投函し
てください

『往信用』
はがき

この面には何も記入しないでください

〒 1 0 8 5 1 5

秋田市下北手桜守沢46-1

ノースアジア大学総合研究センター
岡田裕介氏講演会・映画上映会係
行

ノースアジア大学総合研究センター

振込金受取書

(兼手数料領収書)

平成	年	月	日
金額			円
振込先	秋田銀行本店 普通 861545 学校法人ノースアジア大学		
振込期限	平成22年12月3日(金)		
ふりがな	おなまえ		
ご依頼人			

振込手数料		円
(消費税等が含まれています)		

受講料振込内訳	
教養講座 「話し方・聞き方」	1,500円

上記のとおり振込金として領収いたしました。

取扱店出納印

(取扱店 → 振込人)

振込通知書

下記のとおり、お振込みしましたので、ご通知申し上げます。

平成	年	月	日
金額			円
振込先	秋田銀行本店 普通 861545 学校法人ノースアジア大学		
振込期限	平成22年12月3日(金)		
ふりがな	おなまえ		
ご依頼人 (受講者)			
ご依頼人 住所	〒 TEL - -		

受講料振込内訳		取扱店出納印
講座名	受講料	
教養講座 「話し方・聞き方」	1,500円	
合計	1,500円	

(取扱店 → 秋田銀行本店 → ノースアジア大学)

キ リ ト リ

振込依頼書

依頼日	平成	年	月	日
振込先	秋田銀行本店 普通 861545 学校法人ノースアジア大学 【お問い合わせ先】 TEL (018) 836-6592			
振込期限	平成22年12月3日 (金)			
ふりがな	おなまえ			
ご依頼人 (受講者)				
ご依頼人 住所	〒			
日中のご連絡先	TEL - -			

振込手数料		円
-------	--	---

電信扱

金額					円
----	--	--	--	--	---

キ リ ト リ

※取り扱い銀行へお願い

秋田銀行の本店・支店から指定期間内「平成22年9月16日(木)から12月3日(金)まで」でのお振り込みの場合は、振込手数料をいただかないようご配慮願います。

(取扱店保管)

■平成22年度 後期シティカレッジ

■平成22年9月10日 印刷

■平成22年9月15日 発行

■編集

ノースアジア大学総合研究センター

橋元 志保

長谷川 麗子

児玉 俊

杉本 大温

■発行

ノースアジア大学総合研究センター

〒010-8515 秋田市下北手桜守沢46-1

Tel.018-836-6592

■印刷

株式会社塚田美術印刷

〒010-0921 秋田市大町1-6-6

Tel.018-823-5551



■お問い合わせ先

ノースアジア大学総合研究センター

〒010-8515 秋田市下北手桜守沢46-1 ☎018-836-6592・4531 ☎018-836-6530

E-mail: scenter@nau.ac.jp URL: <http://www.nau.ac.jp/~center/>